



としま若葉小

# 学校便り

教育目標「思いやる子」「考える子」「がんばる子」「すこやかな子」

令和3年4月30日  
北区立としま若葉小学校  
校長 鈴木孝子  
URL <http://www.city.kita.tokyo.jp/>

「自分は近くにいただけです。」

見ていただけれど、やっていません。だから悪くないです。」

校長 鈴木 孝子

就学前のまだ小さな年頃の子の「いーけないんだ、いけないんだ、せんせいにいってやろう♪」という歌や「おかあさんにいってしかってもらうからね」「せんせいにいっちゃうからね」というやりとり。この「関わり方」は成長の過程で誰もが経験のあることでしょう。

だんだんと成長して、それでもまだ低学年では「先生に言うよ!」「先生、〇〇ちゃんが、△△って言ってきました」「先生がしかってください」等という言葉がよく出てきます。私たちは、その言葉を受けて対応しますが、事実関係を確かめ、話を聞いて整理していく中で、「先生に言うよ!」の前に、直接その子に「あぶないからやめたほうがいいよ」「いやだからやめてほしい」「嬉しくないから、してほしくない」ということを言ってみたり、伝えたりしてみたかな?と、声をかけます。たしかに、いやなことがあったときにすぐに大人にSOSを出せるのはとても大切なことです。しかし、その時に、その場面で、自分がどんなことを考えたのか、どんな気持ちだったのか、そして、その考えや気持ちを伝えてみることをしたのかについて、問いかけ、一緒に考えることを大切にしています。(もちろん命に関わる、安全を保てないような危機的な状況ではその状況回避や阻止が最優先です。)

現在、多くの大人も「関わり方」の難しさに悩みながら生きています。「関わり方」は小さな頃から様々な経験を通じて失敗しながら、傷つきながら身に付けていくものです。苦しい局面に立ったときに、自分がどう行動できるかという「打開策」を自分で考えることができる強さとその方法を発達段階に応じて学んでいきます。大人が、すぐに大人同士で解決したり、先回りして手を回したりしすぎて、その機会を奪ってしまっていないでしょうか。社会人になってもなお、親御さんが勤勤先に仕事を休む旨の連絡をしたり、業務上必要な事項を、本人の代わりに話したりするといった事案も昨今では少なくないと聞きます。自立した社会人として、成人した大人として、自分の行動・言動に責任を持ち、適切に「関わる」ことができるための様々な機会・ステップを、小さな頃から積み重ねているはずですが、手をかけること、目を離さないこと、心でつながることはとても大切なことですが、過保護・過干渉の果てに待っているのは…。

表題のような考え方、言動がまかり通る世の中であってはいけないのではないのでしょうか。過日の保護者会の際にもお話をいただきましたが、いつでも、いつまでも、私たち大人が直接手を差し伸べることができるわけではありません。私たちがついていない時でも、大人の目の届かないところでも、やがて私たちがいなくなってしまう後にも、正しく判断し、行動できるようにその「素地」を育てるのが義務教育期間です。社会に出るための自立の前段階の「義務教育の終わる『15の春』」の節目に向けて、そこにつながる、小学校卒業という節目に向けて、日々が学びです。

「先生に言うなよ」「言ったら〇〇するからな」と牽制される→でも…と葛藤する。この葛藤、大切です。

「仕返しをされるのが怖いから言えない」「どうせ直接言っても聞いてくれないから言わない」という、守りとあきらめの心情→でも…と葛藤する。この葛藤も大切です。

迷いながらも、ことを動かしてみる。誰かがなんとかしてくれる、ではなく、自分でできることのその時の最善を尽くしてみる、やってみる、という底力、地の力を鍛えることを積み重ねていきたいものです。

保護者会の話の繰り返しになりますが、お子さんが学校や放課後、休みの日の困りごとや悩みを家で話し、相談したときに、なにができるのか、なにができたのか、どうしたいのか、今後同じようなことがあったときにどうすればよいか…ということと一緒に考える「過程」をご家庭でも大切にいただければありがたいです。

風薫る 爽やかな5月。今月もよろしくお願いいたします。

# \*\*\*5月行事予定\*\*\*

生活目標「気持ちのよいあいさつをしよう」

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	土		16	日	
2	日	開校記念日	17	月	安全指導 教育実習始
3	月	憲法記念日	18	火	PTA総会 SC
4	火	みどりの日	19	水	内科健診25年生 岩井事前健診5年生 A
5	水	こどもの日	20	木	岩井自然体験教室始5年生 ランチルーム給食6-2 SC A
6	木	委員会活動 視力2年生 SC A	21	金	
7	金	視力1年生	22	土	岩井自然体験教室終5年生
8	土	土曜授業①（公開なし）	23	日	
9	日		24	月	振替休業日5年生
10	月		25	火	
11	火	尿検査 SC	26	水	学力フォローアップ教室34年生 A
12	水	尿検査予備日 A	27	木	国・学力調査6年生 クラブ活動② SC A
13	木	眼科検診 SC A	28	金	SC A
14	金	はたらく消防写生会 SC	29	土	
15	土		30	日	
			31	月	A

SC: スクールカウンセラー A: 外国語講師

※新型コロナウイルス感染症対策のため、5月8日の引き渡し訓練は中止となります。

## ★★★ 委員会・クラブ活動について ★★★

担当 蛭川 加奈子

今年度も5・6年生が、代表、放送、体育、集会、給食、図書、環境、保健の8つの委員会に分かれ、としま若葉小の学校生活をよりよくするためにそれぞれ活動しています。例年通りの活動ができない委員会も多いですが、衛生面や三密に配慮しながら、工夫して活動していきます。

クラブ活動は、月に1回4・5・6年生が木曜日の6校時に行っています。今年度は、科学、手芸、イラスト・マンガ、室内ゲーム、パソコン、バドミントン、バスケットボール、屋外運動の8つです。異学年での編成の中、子供たちが自主的に活動を計画したり運営したりすることを目標に、コロナ対応に留意して活動をしていきます。

## ★★★ 写生会に向けて ★★★

図工 山口 陽菜

写生会の季節がやってきました。春の穏やかな空気を感じながらかきたいものをかける、一年に一度の特別な行事です。いつもの図工とは少し違う特別な時間を楽しめるよう、新型コロナウイルス感染症対策を徹底していきます。詳細は改めてお手紙を出すので、絵の具やクレヨン等の準備等、ご協力をお願いします。